高等学校 令和5年度

 教科 工業(建築)
 科目
 建築構造

 単位数:
 2
 単位

 教 科: 工業(建築)
 科 目: 建築構造
 単位数: 2 単位

対象学年組:第 2 学年 5 組~ 組

教科担当者: (5組:)

使用教科書: (

教科 工業(建築) の目標:

【知 識 及 び 技 能 】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築構造

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築物の構造や建築材料に関する基礎的な知識の習得をもとに、 建築に関わる諸事項を合理的かつ的確に遂行する技術や技能を身 に付け、環境への配慮を心がけたうえで活用することを理解して いる。	習得をもとに、建築物の設計や施工をするときに生じる	基礎的な知識や技能の習得に粘り強く取り組むととも に、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	(新生)・アン・予報性 に加速な7(982) 。 に加速な7(982) 。 に加速な7(982) 。 ・ 特定に対した必要性材化に対した過剰が出車を目的。ことにかり利用の機能をよる。特別 ・ が考してはいったと簡単材化に対した過剰が出車を目的。ことにかり利用の機能をよる。特別 ・ レクラン・一種心に対しては関連を目的を担心でする。例如を目的に対して、関係への機能 に対している。 に思考か、1982 。 1982	 ・指導事項: 鉄筋コンクリート構造 ・教材 図説 建築資料集 ・一人 1 台端末の活用 等 	1982年(日本日 新田・アイ) 一種のでは、またいケーダーを企業の大学権を対し、おより発売・アイ・「構造に出いた」の簡単が日本日本の企業のから組合的では、これとから利用が開発される。前面・アラードの通信がら返車を与していたいたり利用が開発される。また、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、日本日本の上の一般では、一般では、それなどを開からない。「日本日本の上の一般では、日本の上の一般では、日本の日本の日本の上の一般では、日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	0	0	0	16
	定期考査			0	0	0	1
	製品・ファー・海底 (金属の) ち、おらにケーノン構造の構造形式や構成制料、および製造・ファラー 機合の) ち、おらにケーノン構造の構造形式や構造形式 (金属に対して) (金属に対し	 ・指導事項: 鉄筋コンクリート構造 ・教材 図説 建築資料集 ・一人 1 台端末の活用 等 	1988 : 川田田 田田 アグー ト海田 アカ、北北のアグ・大阪で水泉の水泉の水の土は、12年間ロック・下海底の低いの の場面を対する。日本の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の	0	0	0	20
	定期考査			0	0	0	1
2 学期	「機関と対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	 ・指導事項: 鋼構造 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等 	1986年、日本教会のような、大社に、イン教会の情報を必要を担め、大社の関係においたなくを受ければいます。全部では は最近を目的し、これの対象が関係さらようと、全部地上でいる。 の地震を受けれているというない。 の地震を受けれているというない。 の地震を受けれているというない。 の地域を受けれているというない。 の地域を受けない。 のは、日本教会の場合を受ける場合である。 のは、日本教会の場合を受ける場合である。 に対象がは、日本教会の場合を受ける場合である。 のは、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合では、日本教会の場合では、日本教会の場合では、日本教会の場合を対象がある。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 のは、日本教会の場合を受ける。 のは、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会の場合を受ける。 は、日本教会のは、日本教会会のは、日本教会のは、日本教会会のは、日本教会のは、日本教会会のは、日本教会会のは、日本教会会のは、日本教会のは、日本教会会のは、日本教会のは、日本教会のは、日本教会のは、	0	0	0	10
	定期考査			0	0	0	1
	・ 「一般など、」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」」	 ・指導事項: 鋼構造 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等 	「開発・自然・関係的であった」というようを表し、対して、これでは、などの関係になったが、を受け、は、でいる場合を は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	0	0	0	10
	定期考査			0	0	0	1
3 学期	「実施室」 「地域の70種」 「地域の	 ・指導事項: 合成構造 ・教材 図説 建築資料集 ・一人1台端末の活用 等 	1時間、日本業ので利益的なでが開送的ような対していまった。「お客様では、日本業のでは、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、日本、	0	0	0	9
	定期考査			0	0	0	1
							合計